

令和7年度



音羽小学校だより 特別号

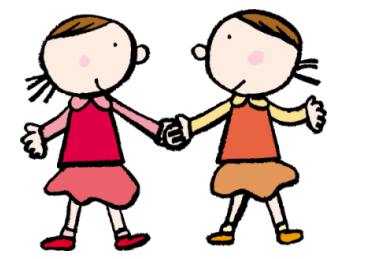
児童集計

京都市立音羽小学校
校長 岡 博士
TEL 075(592)0001

学校教育目標

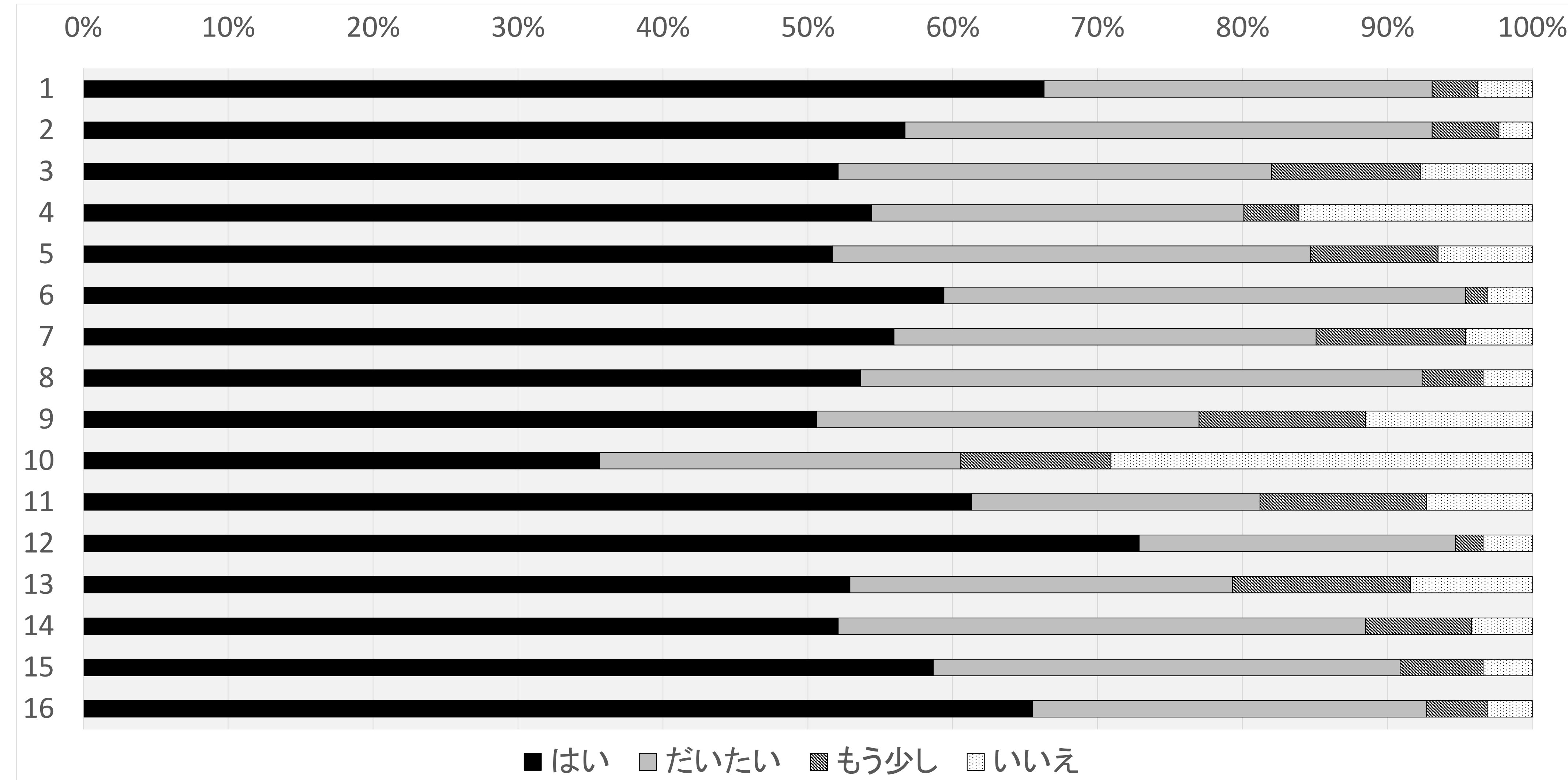
「夢と希望にむかって自ら学び続ける音羽の子」 ～よりよい社会を創造する子どもの育成～

保護者・地域のみならず、本校の学校教育にいつもご理解とご協力ありがとうございます。
7月に実施した(児童・保護者・教職員・地域)アンケートの集計ができました。分析した結果をお知らせいたします。



保護者集計

1	学校生活は楽しいですか。	9	悩みやこまっていることを相談できていますか。
2	学校での学習はよくわかりますか。	10	小学校と中学校で一緒にいろいろな取組をすすめていることを知っていますか。
3	将来の夢や希望をもって学習できていますか。	11	外で元気に体を動かしていますか。
4	GIGA端末を調べ学習や様々な活動に使うことができますか。	12	安全に気を付けて生活できていますか。
5	家庭学習に進んで取り組んでいますか。	13	好き嫌いをせずにバランスよく食べていますか。
6	学校のきまりや社会のルールを守っていますか。	14	規則正しい生活ができていますか。
7	自分から挨拶をしていますか。	15	学年2人(3人)の先生が担任であることで、学校生活は過ごしやすくなりましたか。
8	他の人を思いやった言動ができていますか。	16	先生が教科ごとに代わる授業は、わかりやすかったですか。

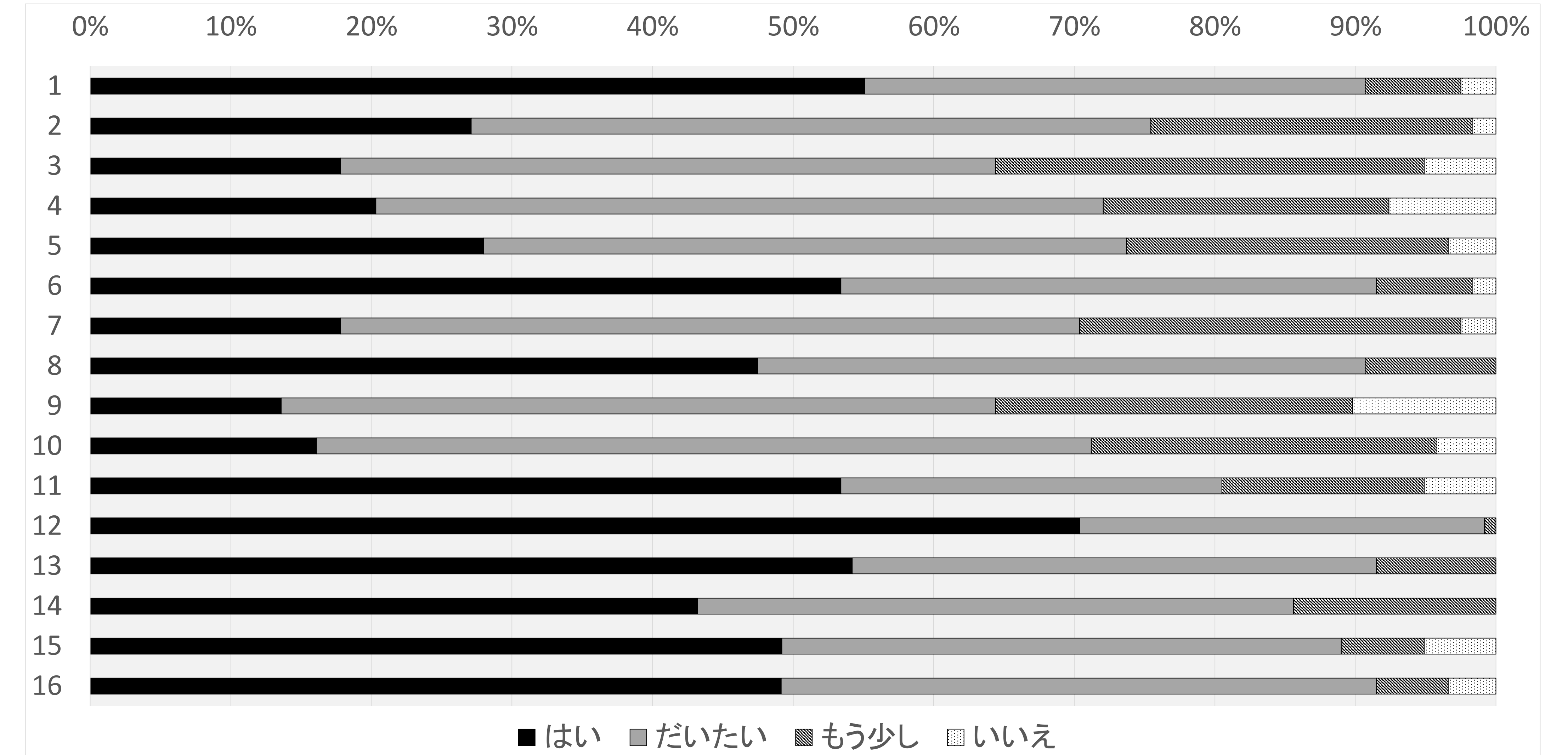


●設問4の「GIGA端末の活用」については、「はい」「だいたい」の割合が去年度よりも10%以上減っています。授業中はもちろん、学校生活のあらゆる場面でGIGA端末を使用できるような環境を整えていきたいと思えます。また、2学期からは「2nd GIGA」として、従来のタブレット端末に代わりiPadが導入されます。機能面や操作性の向上が期待される反面、これまでの操作方法とは多少異なるため再確認が必要となりますが、効果的に学習に生かせるようにしていきたいと思えます。

●設問10の「小学校と中学校の交流」については、「はい」「だいたい」の割合が去年度よりも減って6割程度となっています。去年度の結果を受けて、学校便りやホームページなどを通して活動を発信しておりましたが、まだまだ不十分でした。今後は音羽中学校ブロックの4校で話し合いを行い、それぞれがどのような発信を行っているのかを共有し、より効果的な取組ができるように協議を重ねていきたいと思えます。

●設問15・16の「チーム担任制・教科担任制」については、これまで同様「はい」「だいたい」の割合が9割程度となっています。今年度は、曜日による担任の入れ替えを行わず、教科担任制を中心に行いながら児童の様子を見取り、何か問題があった場合には学年部・学校全体で情報共有を行い対処するようにしています。また、特別な場合だけでなく、普段から児童の様子について教職員同士でこまめに話し合うことで、担任の入れ替えを行わなくてもより深い児童理解につながっていると思えます。

1	お子さんは、安心して、楽しく登校することができますか。	9	お子さんが悩みや困りに対して学校に気軽に相談できていると思われますか。
2	お子さんは学習内容がよくわかっていると思われますか。	10	小中が連携して教育活動に取り組んでいると思われますか。
3	お子さんは夢や目標をもって活動できていると思われますか。	11	お子さんは、外で元気に体を動かしていますか。
4	お子さんは、学習や各種教育活動にGIGA端末等のICT機器を活用していると思われますか。	12	お子さんが、安全に生活できるように声かけをされていますか。
5	お子さんは、家庭学習に取り組んでいると思われますか。	13	お子さんが、バランスの良い食事をとるように心がけていますか。
6	お子さんは、学校のきまりや社会のルールを守れていると思われますか。	14	お子さんは、規則正しい生活ができていますか。
7	お子さんは、自分からすすんで挨拶ができていますか。	15	お子さんにとって、チーム担任制は、よりよいものだと思いますか。
8	お子さんは、他者を大切に、仲良く過ごすことができますか。	16	お子さんにとって、教科担任制は、よりよいものだと思いますか。



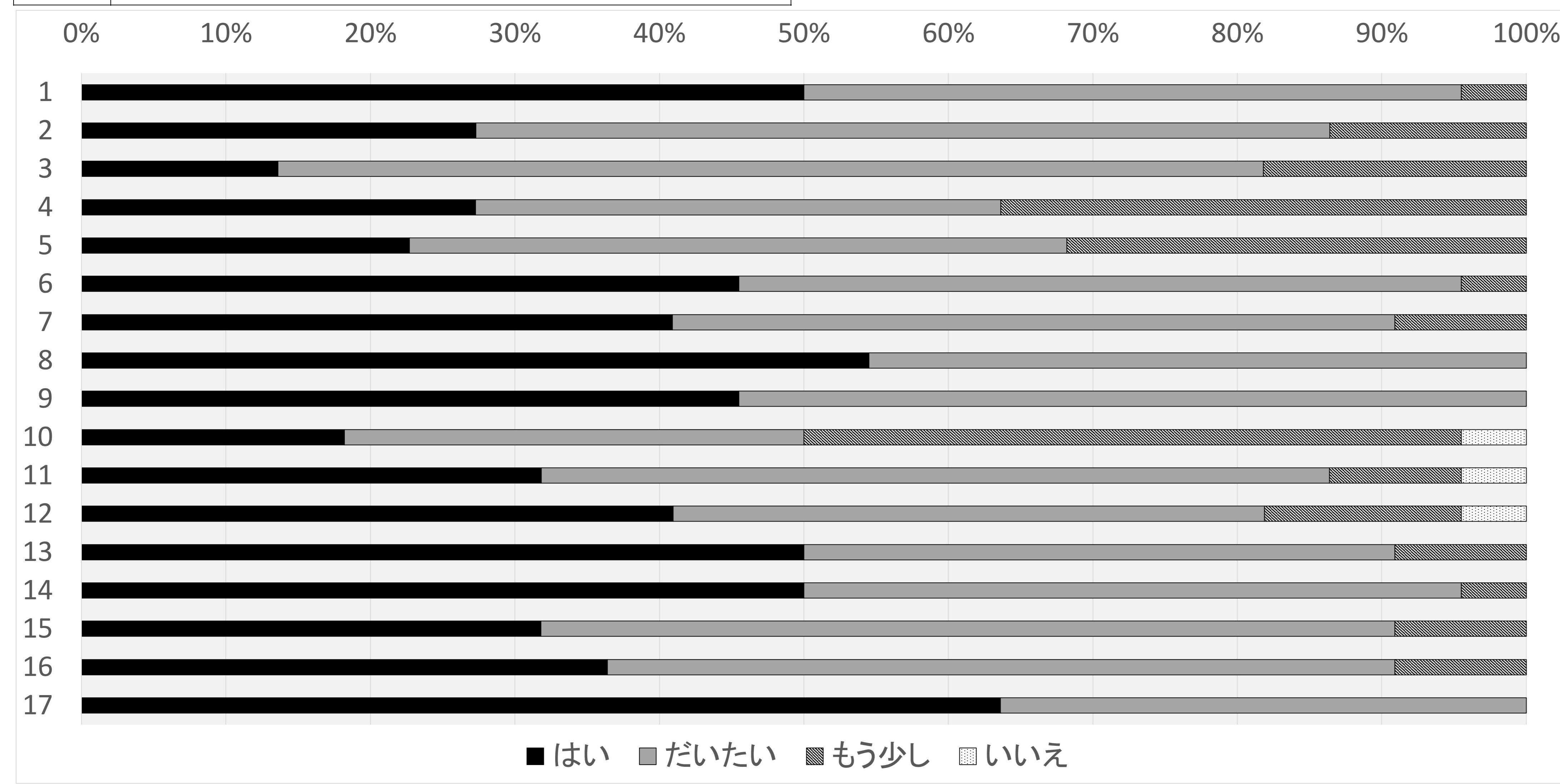
●設問5の「家庭学習への取り組み方」については、「はい」「だいたい」の割合が去年度よりも10%以上増えています。今年度は、漢字のテキストを全学年で同じものを使ったり、金曜日の宿題の量を減らして自主勉強に専念できるようにしたりするなど、宿題の内容を全校で統一して取り組んでいます。その結果、児童が自主的に家庭学習に取り組めるようになってきたのではないかと思います。

●設問6の「学校の決まりや社会のルール」については、「はい」の割合が去年度よりも10%以上増えています。学校では、決まり・ルールについては道徳の学習をはじめとして、多くの場面で指導していますが、それだけでは身につかないと思えます。保護者の方々が、日々声掛けや見守りをしていただいているからこそ、子ども達は正しい行動ができていますのだと思えます。本当にありがとうございます。

●設問15・16の「チーム担任制・教科担任制」については、「はい」「だいたい」の割合が9割程度となっていますが、「いいえ」の数が少し増えています。多くの保護者の方々に受け入れられている一方、負担に感じている保護者の方もいることを学校として重く受け止めております。これまでのアンケートで、「情報共有ができていない」「誰に相談すればいいのかわかりにくい」という意見を多くいただきましたので、今年度は曜日による担任の入れ替えは行わず、学年部での情報共有をしっかりと行うようにしています。まだまだ不十分な点があると思えますが、児童・保護者の皆様に寄り添えるよう、一層努力してまいります。

教職員集計

1	児童一人一人を大切に、安心して学校生活が送れるような環境づくりができていますか。	10	小中が連携して教育活動に取り組んでいると思いますか。
2	教材や指導法を工夫し、わかりやすい授業を行うことができていますか。	11	体力向上の取組を意識して進めることができていますか。
3	将来の夢や希望をもてるようなキャリア教育を行うことができていますか。	12	安全教育の充実ができていますか。
4	学習や各種教育活動にGIGA端末等のICT機器を活用させることができていますか。	13	健康教育・食育に力を注いでいますか。
5	児童に自学自習の力を身に付けさせることができていますか。	14	規則正しい生活を送るための取組を意識して進めることができていますか。
6	児童に学校のきまりや社会のルールを守るように指導できていますか。	15	チーム担任制により、教育的な効果がありましたか。
7	児童に挨拶の習慣を身に付けさせることができていますか。	16	教科担任制により、教育的な効果がありましたか。
8	児童の誤った言動に対しては、素早く対応し指導していますか。	17	全教職員が学校いじめ防止等基本方針の内容を理解し、組織的対応に努めていると思いますか。
9	児童・保護者の訴え(アンケート結果を含む)や相談内容を共有できていますか。		



●設問3の「キャリア教育」については、去年度の後期学校評価アンケートからの改善があまり見られませんでした。キャリア教育では、大人になったときにどんなことができるようになってほしいか、どんな人間でありたいかを考えることもとても重要です。2学期に行われる運動会・音羽まつりなどの行事はとても良い機会ですので、しっかりと自分について考える時間を取りたいと思います。

●設問4の「GIGA端末やICT機器の活用」については、「はい」「だいたい」の割合が去年度より30%以上減っていて、それが児童アンケートの結果にも影響していると思われます。原因としては、学年が下がるごとに準備や片付けに時間がかかるので、使用を躊躇してしまっていることや、荷物軽減の観点からタブレット端末の持ち帰りを控えていることなどが考えられます。児童アンケートの欄にも記述していますが、2学期からは「2nd GIGA」としてiPadが導入されます。これを機に、タブレット端末が特別なものではなく、より身近なツールとなるように活用していきたいと思います。

●設問6の「学校や社会のルールについての指導」、設問8の「児童の誤った言動への素早い指導」については、どちらも「はい」「だいたい」の割合が非常に高くなっています。これは、チーム担任制の目標の1つである「学年部・学校全体で児童一人ひとりを見守る」ということを教職員一人ひとりが実践し、自分のクラスの児童だけでなく、全ての児童を同じように見守ることができるようになってきたからではないかと思っています。

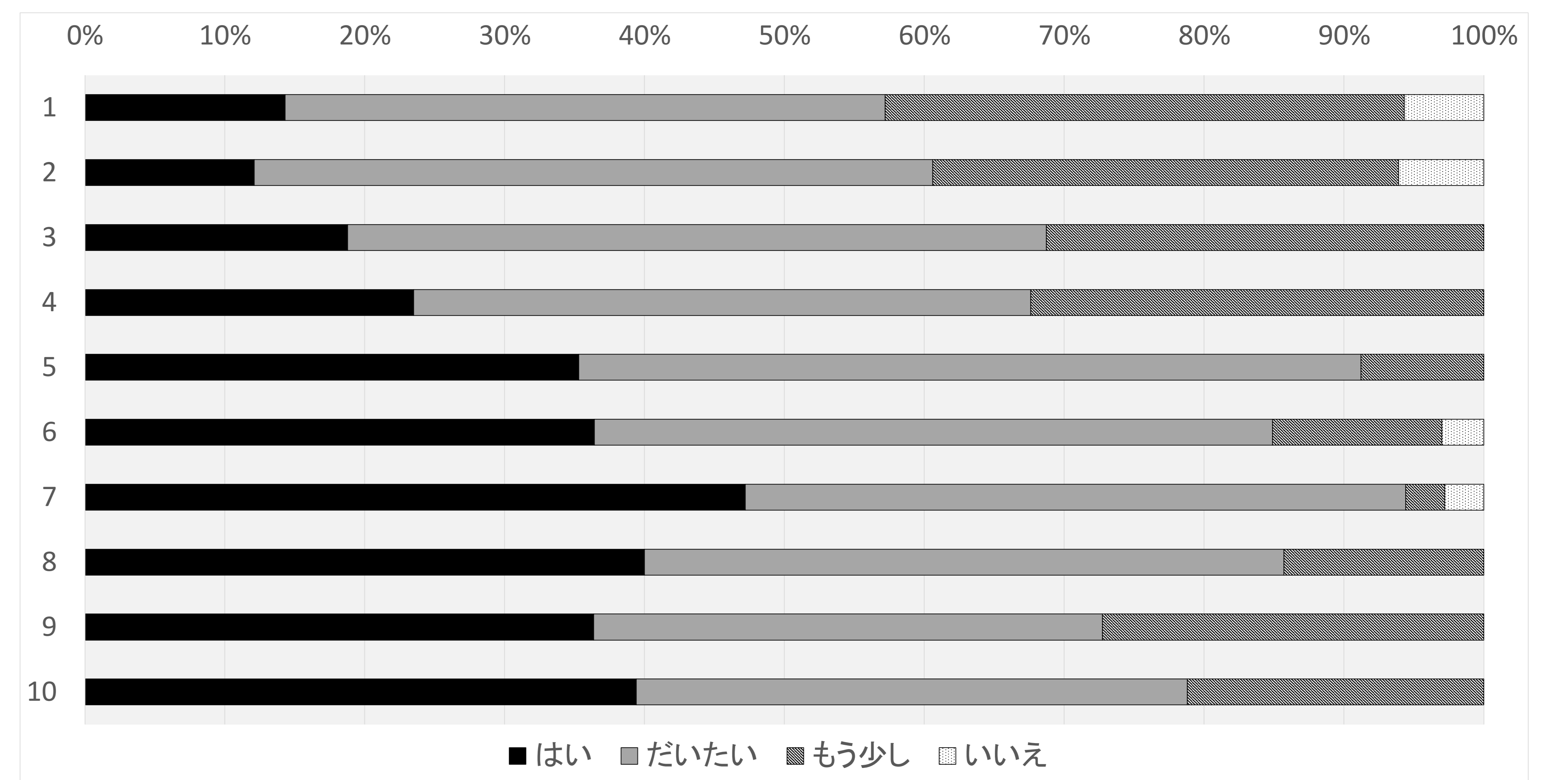
学校評価をふりかえって

～1学期学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました～

結果から、音羽小学校の教育が地域の皆様・保護者の皆様のご理解と温かな見守りに支えられていることを再確認するとともに、本校の課題も明らかにすることができました。学校教育目標『『夢と希望にむかって自ら学び続ける音羽の子』～よりよい社会を創造する子どもの育成～』の具現化をめざし、取組を進めて参りたいと思います。これからも、ご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。

地域集計

1	子どもたちは、あいさつをしていますか。	6	教職員は、率先して地域の方にあいさつをしていますか。
2	子どもたちは、登下校時や放課後、休日に交通ルールを守り、安全に過ごすことができていますか。	7	学校は、安心・安全な場所になっていると思いますか。
3	子どもたちは、進んで地域行事に参加していますか。	8	学校は、環境整備や美化活動に取り組んでいますか。
4	学校教育のねらいが伝わっていますか。	9	学校が中心となって、地域・PTAと連携が取れていますか。
5	学校だより・学校ホームページ等を通して、学校の様子が伝わっていますか。	10	学校は、地域を大事にし、地域の方が学校の行事に参加しやすい取組ができていますか。



●設問1「子ども達の挨拶」については、「はい」「だいたい」の割合が、児童アンケート設問7の結果と比べると、30%近くの違いがあります。つまり、子ども達自身は挨拶をしているつもりでも、地域の方々にはあまり伝わっていないということです。見守りをいただいている方々と話していると、「挨拶をしてくれるだけで嬉しいし、頑張れる。」ということをおっしゃっていただけます。学校でも引き続き挨拶の指導は行っていますが、ご家庭でも同じように声掛けをしていただけますとありがたいです。よろしくお願いいたします。

●設問9の「学校・地域・PTAの連携」については、「はい」「だいたい」の割合が去年度より20%近く増えています。音羽小学校では、見守り隊や花いっぱいボランティアの方々をはじめとした多くの皆様に、児童の見守りや環境整備にご尽力いただいております。また、PTAやキッズサポーターなどの諸団体には、楽しい行事や企画をすでに数多く行っていただいております。学校も微力ながらお手伝いさせていただきますので、今後どうぞよろしくお願いいたします。

●設問10の「地域の方の学校行事への参加」については、「はい」の割合が去年度より20%以上増えています。去年度から、保護者だけでなく地域の方々にも参観していただける行事を少しずつ増やしてまいりましたが、それがアンケート結果に反映されたことを嬉しく思います。今後も、たくさんの皆様に子ども達の輝く姿を見ていただけるようにしていきたいと思っています。